

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月13日

上場会社名 株式会社 群馬銀行

上場取引所 東

コード番号 8334 URL <http://www.gunmabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役頭取 (氏名) 四方 浩

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員総合企画部長 (氏名) 角田 尚夫

TEL 027-252-1111

四半期報告書提出予定日 平成21年11月25日

配当支払開始予定日

平成21年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	71,341	△7.5	14,677	△21.8	8,616	△18.4
20年9月中間期	77,105	△2.9	18,768	△15.0	10,555	△18.9

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
21年9月中間期	17.45	—
20年9月中間期	21.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国際統一基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	6,132,943	363,406	5.8	722.84	12.07
21年3月期	5,921,900	329,605	5.5	655.28	11.26

(参考) 自己資本 21年9月中間期 356,869百万円 21年3月期 323,537百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
22年3月期	—	3.50	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	139,000	△6.3	27,000	71.4	15,300	39.2	30.99

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年9月中間期	494,888,177株	21年3月期	494,888,177株
② 期末自己株式数	21年9月中間期	1,181,617株	21年3月期	1,149,174株
③ 期中平均株式数(中間期)	21年9月中間期	493,718,665株	20年9月中間期	493,823,092株

(個別業績の概要)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	60,236	△7.5	13,807	△19.5	8,534	△16.6
20年9月中間期	65,153	△2.9	17,157	△19.4	10,227	△20.1

1株当たり中間純利益	
	円 銭
21年9月中間期	17.29
20年9月中間期	20.71

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国際統一基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	6,111,090	352,514	5.8	714.02	11.70
21年3月期	5,901,412	319,392	5.4	646.89	10.92

(参考) 自己資本 21年9月中間期 352,514百万円 21年3月期 319,392百万円

(注1)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,000	△6.4	25,000	85.4	15,000	44.4	30.38

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「定性的情報・財務諸表等」3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

経常収益は、資金運用収益が金利の低下に伴う貸出金利息の減少などにより減少したことや、役員取引等収益が投資信託取扱手数料の減少などにより減少したことから、前年同期比 57 億 63 百万円減少し 713 億 41 百万円となりました。一方、経常費用は与信費用が増加したものの、資金調達費用が預金利息の減少などにより減少したことから、前年同期比 16 億 73 百万円減少し 566 億 63 百万円となりました。

これらの結果、経常利益は前年同期比 40 億 90 百万円減少し 146 億 77 百万円、中間純利益は前年同期比 19 億 38 百万円減少し 86 億 16 百万円となりました。

事業の種類別セグメントの状況は、経常収支のほとんどを銀行業務が占めております。

銀行業務の経常収益は前年同期比 51 億 96 百万円減少し 600 億 30 百万円となりました。一方、経常費用は前年同期比 12 億 9 百万円減少し 463 億 44 百万円となりました。その結果、経常利益は前年同期比 39 億 86 百万円減少し 136 億 86 百万円となりました。

リース業務の経常収益は前年同期比 7 億 6 百万円減少し 116 億 1 百万円、経常費用は前年同期比 5 億 92 百万円減少し 111 億 32 百万円となったことから、経常利益は前年同期比 1 億 13 百万円減少し 4 億 68 百万円となりました。

また、その他業務の経常収益は前年同期比 1 億 7 百万円減少し 20 億 56 百万円、経常費用は前年同期比 1 億 23 百万円減少し 15 億 26 百万円となったことから、経常利益は前年同期比 15 百万円増加し 5 億 30 百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末の資産は、前期末比 2,110 億円増加し 6 兆 1,329 億円となり、負債は前期末比 1,772 億円増加し 5 兆 7,695 億円となりました。また、純資産は前期末比 338 億円増加し 3,634 億円となりました。

主要勘定については、預金は、個人預金や法人預金が増加したことから、公金預金などの減少を補い、当中間連結会計期間末残高は前期末比 195 億円増加し 5 兆 2,798 億円となりました。なお、譲渡性預金は、公金預金が増加したことから前期末比 192 億円増加し 898 億円となりました。

貸出金は、中小企業貸出が微増に止まったものの、個人貸出や公共貸出が増加したことから当中間連結会計期間末残高は、前期末比 1,162 億円増加し 3 兆 9,418 億円となりました。

有価証券は、外国債券の購入などにより前期末比 881 億円増加し 1 兆 9,080 億円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

単体ベースの損益は、コア業務純益（単体）は、個人向け貸出などの残高増加により資金利益の増加を見込むものの、役員取引等利益の減少などから前年同期比 6 億円減少し 397 億円となる見込みです。

臨時費用では、有価証券関係等損益は、前期に計上した有価証券の評価損が大きく減少することなどから前年同期比 164 億円改善し△48 億円を見込んでいます（期末の株価の前提は日経平均 10,133 円（中間期末と同じ）です）。一方、与信費用は貸倒実績率の低下などがあった前期に比較して前年同期比 25 億円増加し 90 億円を見込んでいます。

これらの結果、経常利益は前年同期比 116 億円増加し 250 億円、当期純利益は前年同期比 47 億円増加し 150 億円を見込んでいます。

連結ベースの当期純利益も、前年同期比 44 億円増加し 153 億円を見込んでいます。

※平成 21 年 5 月 15 日に公表した業績予想を修正しています。具体的な内容は、添付の「平成 22 年 3 月期第 2 四半期決算説明資料」の 11 ページをご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社には該当いたしません。ぐんぎんキャリアール株式会社は、当中間連結会計期間に清算したことにより連結子会社から除外しております。

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

連結の範囲に関する適用指針

「連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第22号平成20年5月13日)が平成20年10月1日以後開始する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同適用指針を適用しております。なお、これによる影響はありません。

(3) 追加情報

(ポイント引当金)

従来、クレジットカード会員に付与したポイントの使用に伴う費用は、支出時に費用処理しておりましたが、ポイント付与残高の重要性が増加したことに伴い、当中間連結会計期間からクレジットカード会員に付与したポイントが将来使用された場合の負担に備え、将来使用される見込額を合理的に見積り、必要と認められる額をポイント引当金として計上しております。

これにより、従来の方法に比べ、営業経費が64百万円増加し、経常利益及び税金等調整前中間純利益は同額減少しております。

5. 【中間連結財務諸表】
 (1) 【中間連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	101,792	88,638
コールローン及び買入手形	22,610	18,246
買入金銭債権	10,744	11,894
商品有価証券	2,651	3,500
金銭の信託	3,929	3,929
有価証券	1,908,010	1,819,882
貸出金	3,941,864	3,825,609
外国為替	2,953	3,680
リース債権及びリース投資資産	41,204	42,713
その他資産	58,208	56,725
有形固定資産	69,798	70,572
無形固定資産	8,984	9,042
繰延税金資産	3,146	7,451
支払承諾見返	20,326	22,596
貸倒引当金	△63,282	△62,585
資産の部合計	6,132,943	5,921,900
負債の部		
預金	5,279,812	5,260,245
譲渡性預金	89,838	70,542
コールマネー及び売渡手形	106,921	11,315
債券貸借取引受入担保金	117,631	100,201
借入金	75,208	66,422
外国為替	799	604
その他負債	49,962	43,323
役員賞与引当金	25	60
退職給付引当金	1,302	1,105
役員退職慰労引当金	2,120	1,998
睡眠預金払戻損失引当金	1,483	1,507
ポイント引当金	64	—
偶発損失引当金	398	313
繰延税金負債	11,659	1
再評価に係る繰延税金負債	11,981	12,056
支払承諾	20,326	22,596
負債の部合計	5,769,537	5,592,295

(単位:百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
資本金	48,652	48,652
資本剰余金	29,140	29,140
利益剰余金	229,614	222,614
自己株式	△727	△711
株主資本合計	306,680	299,695
その他有価証券評価差額金	37,393	11,048
繰延ヘッジ損益	△0	3
土地再評価差額金	13,547	13,659
為替換算調整勘定	△750	△869
評価・換算差額等合計	50,189	23,841
少数株主持分	6,536	6,067
純資産の部合計	363,406	329,605
負債及び純資産の部合計	6,132,943	5,921,900

(2) 【中間連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	77,105	71,341
資金運用収益	53,710	48,834
(うち貸出金利息)	37,146	35,707
(うち有価証券利息配当金)	14,637	12,723
役務取引等収益	9,249	8,238
その他業務収益	12,146	11,449
その他経常収益	1,998	2,820
経常費用	58,336	56,663
資金調達費用	10,117	4,410
(うち預金利息)	7,463	3,917
役務取引等費用	2,052	2,260
その他業務費用	11,522	10,565
営業経費	30,460	30,354
その他経常費用	4,183	9,072
経常利益	18,768	14,677
特別利益	9	8
固定資産処分益	0	0
償却債権取立益	9	8
特別損失	483	382
固定資産処分損	229	133
減損損失	253	249
税金等調整前中間純利益	18,293	14,303
法人税、住民税及び事業税	5,837	7,020
法人税等調整額	1,253	△1,804
法人税等合計	7,090	5,215
少数株主利益	648	470
中間純利益	10,555	8,616

(3) 【中間連結株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	48,652	48,652
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	48,652	48,652
資本剰余金		
前期末残高	29,140	29,140
当中間期変動額		
自己株式の処分	1	—
当中間期変動額合計	1	—
当中間期末残高	29,142	29,140
利益剰余金		
前期末残高	215,508	222,614
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,222	△1,728
中間純利益	10,555	8,616
自己株式の処分	—	△0
土地再評価差額金の取崩	53	111
当中間期変動額合計	8,385	7,000
当中間期末残高	223,894	229,614
自己株式		
前期末残高	△627	△711
当中間期変動額		
自己株式の取得	△136	△19
自己株式の処分	75	3
当中間期変動額合計	△60	△16
当中間期末残高	△688	△727
株主資本合計		
前期末残高	292,674	299,695
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,222	△1,728
中間純利益	10,555	8,616
自己株式の取得	△136	△19
自己株式の処分	77	3
土地再評価差額金の取崩	53	111
当中間期変動額合計	8,326	6,984
当中間期末残高	301,001	306,680

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	46,198	11,048
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△19,799	26,344
当中間期変動額合計	△19,799	26,344
当中間期末残高	26,399	37,393
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△23	3
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	56	△4
当中間期変動額合計	56	△4
当中間期末残高	32	△0
土地再評価差額金		
前期末残高	13,764	13,659
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△83	△111
当中間期変動額合計	△83	△111
当中間期末残高	13,681	13,547
為替換算調整勘定		
前期末残高	△320	△869
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△183	119
当中間期変動額合計	△183	119
当中間期末残高	△504	△750
評価・換算差額等合計		
前期末残高	59,619	23,841
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△20,009	26,348
当中間期変動額合計	△20,009	26,348
当中間期末残高	39,609	50,189
少数株主持分		
前期末残高	5,019	6,067
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	644	468
当中間期変動額合計	644	468
当中間期末残高	5,664	6,536

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
純資産合計		
前期末残高	357,313	329,605
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,222	△1,728
中間純利益	10,555	8,616
自己株式の取得	△136	△19
自己株式の処分	77	3
土地再評価差額金の取崩	53	111
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△19,365	26,816
当中間期変動額合計	△11,038	33,801
当中間期末残高	346,275	363,406

(4) 継続企業の前提に関する注記

当中間連結会計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	銀行業務	リース業務	その他業務	計	消去又は全社	連結
経常収益						
(1) 外部顧客に 対する経常収益	64,850	11,485	769	77,105	—	77,105
(2) セグメント間の 内部経常収益	376	822	1,395	2,594	(2,594)	—
計	65,227	12,307	2,164	79,699	(2,594)	77,105
経常費用	47,553	11,725	1,650	60,929	(2,592)	58,336
経常利益	17,673	582	514	18,769	(1)	18,768

(注) 1 業務区分は連結会社の業務の内容により区分しております。

2 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。

当中間連結会計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	銀行業務	リース業務	その他業務	計	消去又は全社	連結
経常収益						
(1) 外部顧客に 対する経常収益	59,688	10,810	842	71,341	—	71,341
(2) セグメント間の 内部経常収益	341	790	1,214	2,347	(2,347)	—
計	60,030	11,601	2,056	73,689	(2,347)	71,341
経常費用	46,344	11,132	1,526	59,004	(2,340)	56,663
経常利益	13,686	468	530	14,684	(7)	14,677

(注) 1 業務区分は連結会社の業務の内容により区分しております。

2 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。

所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

当中間連結会計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

全セグメントの経常収益の合計額に占める本邦の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

海外経常収益

前中間連結会計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

当中間連結会計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

海外経常収益がいずれも連結経常収益の10%未満のため、海外経常収益の記載を省略しております。

6. 【中間財務諸表】
 (1) 【中間貸借対照表】

(単位：百万円)

	当中間会計期末 (平成21年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	102,437	89,244
コールローン	22,610	18,246
買入金銭債権	10,744	11,894
商品有価証券	2,651	3,500
金銭の信託	3,929	3,929
有価証券	1,894,412	1,807,940
貸出金	3,978,533	3,863,580
外国為替	2,954	3,682
その他資産	50,379	49,152
有形固定資産	67,243	67,924
無形固定資産	8,489	8,491
繰延税金資産	—	4,451
支払承諾見返	20,326	22,596
貸倒引当金	△53,622	△53,224
資産の部合計	6,111,090	5,901,412
負債の部		
預金	5,284,500	5,265,652
譲渡性預金	90,189	70,843
コールマネー	106,921	11,315
債券貸借取引受入担保金	117,631	100,201
借入金	71,880	62,768
外国為替	800	606
その他負債	37,718	31,393
未払法人税等	6,513	80
リース債務	911	933
その他の負債	30,293	30,379
役員賞与引当金	25	60
退職給付引当金	940	733
役員退職慰労引当金	2,094	1,970
睡眠預金払戻損失引当金	1,483	1,507
ポイント引当金	64	—
偶発損失引当金	398	313
繰延税金負債	11,617	—
再評価に係る繰延税金負債	11,981	12,056
支払承諾	20,326	22,596
負債の部合計	5,758,576	5,582,019

(単位:百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
資本金	48,652	48,652
資本剰余金	29,114	29,114
資本準備金	29,114	29,114
利益剰余金	224,528	217,610
利益準備金	43,548	43,548
その他利益剰余金	180,980	174,062
圧縮記帳積立金	819	819
別途積立金	163,650	155,650
繰越利益剰余金	16,510	17,593
自己株式	△727	△711
株主資本合計	301,567	294,666
その他有価証券評価差額金	37,400	11,063
繰延ヘッジ損益	△0	3
土地再評価差額金	13,547	13,659
評価・換算差額等合計	50,946	24,726
純資産の部合計	352,514	319,392
負債及び純資産の部合計	6,111,090	5,901,412

(2) 【中間損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	65,153	60,236
資金運用収益	53,902	49,324
(うち貸出金利息)	37,431	36,021
(うち有価証券利息配当金)	14,537	12,896
役務取引等収益	8,554	7,481
その他業務収益	709	644
その他経常収益	1,987	2,785
経常費用	47,996	46,428
資金調達費用	10,102	4,387
(うち預金利息)	7,469	3,919
役務取引等費用	2,350	2,565
その他業務費用	1,075	796
営業経費	30,564	30,516
その他経常費用	3,902	8,162
経常利益	17,157	13,807
特別利益	471	3
特別損失	483	382
税引前中間純利益	17,146	13,428
法人税、住民税及び事業税	5,491	6,581
法人税等調整額	1,427	△1,686
法人税等合計	6,918	4,894
中間純利益	10,227	8,534

(3) 【中間株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	48,652	48,652
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	48,652	48,652
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	29,114	29,114
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	29,114	29,114
その他資本剰余金		
前期末残高	—	—
当中間期変動額		
自己株式の処分	1	—
当中間期変動額合計	1	—
当中間期末残高	1	—
資本剰余金合計		
前期末残高	29,114	29,114
当中間期変動額		
自己株式の処分	1	—
当中間期変動額合計	1	—
当中間期末残高	29,116	29,114
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	43,548	43,548
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	43,548	43,548
その他利益剰余金		
圧縮記帳積立金		
前期末残高	1,399	819
当中間期変動額		
圧縮記帳積立金の積立	△2	—
当中間期変動額合計	△2	—
当中間期末残高	1,397	819
別途積立金		
前期末残高	145,650	155,650
当中間期変動額		
別途積立金の積立	10,000	8,000
当中間期変動額合計	10,000	8,000
当中間期末残高	155,650	163,650

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）	当中間会計期間 （自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）
繰越利益剰余金		
前期末残高	20,506	17,593
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,222	△1,728
圧縮記帳積立金の積立	2	—
別途積立金の積立	△10,000	△8,000
中間純利益	10,227	8,534
自己株式の処分	—	△0
土地再評価差額金の取崩	53	111
当中間期変動額合計	△1,939	△1,082
当中間期末残高	18,567	16,510
利益剰余金合計		
前期末残高	211,105	217,610
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,222	△1,728
圧縮記帳積立金の積立	—	—
別途積立金の積立	—	—
中間純利益	10,227	8,534
自己株式の処分	—	△0
土地再評価差額金の取崩	53	111
当中間期変動額合計	8,058	6,917
当中間期末残高	219,163	224,528
自己株式		
前期末残高	△627	△711
当中間期変動額		
自己株式の取得	△136	△19
自己株式の処分	75	3
当中間期変動額合計	△60	△16
当中間期末残高	△688	△727
株主資本合計		
前期末残高	288,244	294,666
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,222	△1,728
中間純利益	10,227	8,534
自己株式の取得	△136	△19
自己株式の処分	77	3
土地再評価差額金の取崩	53	111
当中間期変動額合計	7,998	6,901
当中間期末残高	296,243	301,567

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）	当中間会計期間 （自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	46,201	11,063
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△19,796	26,336
当中間期変動額合計	△19,796	26,336
当中間期末残高	26,404	37,400
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△23	3
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	56	△4
当中間期変動額合計	56	△4
当中間期末残高	32	△0
土地再評価差額金		
前期末残高	13,764	13,659
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△83	△111
当中間期変動額合計	△83	△111
当中間期末残高	13,681	13,547
評価・換算差額等合計		
前期末残高	59,942	24,726
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△19,823	26,220
当中間期変動額合計	△19,823	26,220
当中間期末残高	40,119	50,946
純資産合計		
前期末残高	348,187	319,392
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,222	△1,728
中間純利益	10,227	8,534
自己株式の取得	△136	△19
自己株式の処分	77	3
土地再評価差額金の取崩	53	111
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△19,823	26,220
当中間期変動額合計	△11,824	33,121
当中間期末残高	336,362	352,514

(4) 継続企業の前提に関する注記

当中間会計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

該当事項はありません。